

## きえすぎくん

「きえすぎくん」はとても心地よくマーカーで書いて、消すことのできる木のホワイトボードです。木を使った心地よいパネルを使うことにより、温かみのある空間で仕事や学習ができると思います。

最初に制作した「きえすぎくん」は、パネルから脚まですべて多摩産材を使用しており、パネル部分は杉の白い部分を使用することで、ホワイトボード同様、書いた文字が見やすくなっています。独自に開発した特殊塗装により、滑らかな書き心地・消し心地です。すごく良く消えるものができたことから「きえすぎくん」という名前をつけました。



## さまざまな使い方

「きえすぎくん」は、結婚式のウェルカムボードや飲食店のメニューボードなど、いろいろな使い方ができます。ホワイトボード用のマーカーだけでなく、ポスカなどの水性ペンでの書き込みも可能で、濡れた布で綺麗に消すことができます。油性のマジックでの書き込みをシンナーで消すことも可能です。

またテーブル天板を「きえすぎくん」塗装することで、ホワイトボードが置けない打合わせスペースでも、テーブルに図を書いて説明したり、打ち合わせの記録を書きこみ、天板がテカテカに光っていないのでスマホで写真を撮っての共有もしやすいです。活用方法には実にさまざまな可能性があります。



	多摩産杉製 きえすぎくん 製品名	型番	参考価格	ボードサイズ
1	きえすぎくん スチールスタンド 片面	HK-0505-01	98,000円	600x900x15
2	きえすぎくん ウッドスタンド 中型片面	HK-0505-02	157,000円	1200x900x15
3	きえすぎくん ウッドスタンド 中型両面	HK-0505-03	230,000円	1200x900x15
4	きえすぎくん ウッドスタンド 大型片面	HK-0505-04	192,000円	1800x900x15
5	きえすぎくん ウッドスタンド 大型両面	HK-0505-065	299,000円	1800x900x15
6	きえすぎくん フラットタイプ 壁取付型	HK-0505-076	135,000円	1800x900x25
7	きえすぎくん フラットタイプ 壁掛型	HK-0505-087	39,000円	900x600x15
8	きえすぎくん フラットタイプ 壁掛型	HK-0505-098	19,500円	600x450x15
9	きえすぎくん フラットタイプ 壁掛型	HK-0505-098	10,000円	450x300x15
10	きえすぎくん フラットタイプ 壁掛型	HK-0505-10	6,700円	300x300x15

上記の他にも製品サイズや取付方法、施工などお客様のご要望にお応えすることも可能ですのでご連絡下さい。

上記は多摩産の杉を使った製品の参考価格です。材料価格や製品仕様の変更によって価格が変わります。

多摩産の杉以外に、全国各地の様々な無垢材や集成材・合板などいろいろな木材を使った特注品も承ります。

上記の価格の他に消費税、配送料などが別途かかります。

細田木材工業株式会社

〒136-0082 東京都江東区新木場2-5-3

TEL:03-3521-8701 FAX:03-3521-8708

e-mail: seisan@woody-art-hosoda.co.jp

## 製品開発について

昨年、東京都が行っている、東京ビジネスデザインアワードに、多摩産杉で新たな商品を開発することを目指して応募したところ、デザイナーの加藤陽子さんから「間伐材の表情を活かしたウッドパネルホワイトボード」という企画を提案いただき「テーマ賞」を受賞することが出来ました。これをきっかけに木のホワイトボードの開発に本格的に取り組むことになりました。

開発を始めて、当初はマーカーボード用に開発されていた、ウレタン塗料を使って多摩産杉ホワイトボードを試作してみたのですが、ウレタン塗装では、ツヤツヤなプラスチックで木の表面が覆われたようになり、木の心地よい質感が失われてしまうため、さまざまな塗料を使って独自の塗装方法を繰り返し試し、木の質感を活かした製品づくりができるよう開発を進めました。

開発を始めて約一年かけ、木の質感を活かしつつ、マーカーでの書き込みと消し去る感じがとても良い特殊な独自塗装の技術を開発することができました。

こうして製作した「きえすぎくん」を、OPEN MUJIやおもちゃまつり、ギフトショーやモクコレ展など、いろいろな展示会などに出展し、お客様に実際に書いてみて消してみてのご感想をいただき、そのご意見を参考に製品開発を進めてきました。

これから皆様のご希望に合わせてご使用いただけるよう、いろいろな産地の、さまざまな国産材を使って新しい製品を作り、国産材の活用を進めていきたいと思っております。皆様からのご用命をお待ちしております。どうぞよろしく願いいたします。

# 製品開発について

